

表紙の写真は、この3月に竣工しました玄洋会様の福岡東子供発達センターさくら園です。
ここは発達障害、発達遅滞等の療育事業一般の児童発達支援等を提供をされている施設です。玄洋会様は地域の障害者支援に大変貢献されておられます。今回も弊社が施工という形で、その一助を担う事が出来、とても光栄です。
今年も5名の新入社員が入社しました。新人研修の形式がこれまでとは、ずいぶん変わって参りましたが、我が社を担う新入社員への期待は変わりません
“翔け 我が社のフレッシュマン”

藤友



卷頭特集

75周年創立記念 株主総会
永年勤続表彰

創立75周年を 迎えました。



当社は今年も2月25日に75周年（創業89年）を迎えることが出来ました。例年であれば、本支店でそれぞれが、集って神社参拝や祝賀会を行っていましたが、昨今の新型コロナウイルス感染予防の為、集会行事はせず、神社参拝や節目の関係物故者法要は代表参拝、参列とし、記念式は本社からリモートで永年勤続者の表彰を行い、社員の労を

労いました。また、今回、優秀現場として、お客様に高い評価頂き、当社の今後の躍進に大きく貢献した北九州湯川病院移転整備工事の現場を表彰しました。

改めて創業以来これまで関わった方々に感謝し、伝統を引き継ぎ社業発展を祈念し、創立記念日を祝いました。



news 01

第75期 定期株主総会を行いました。

当社の第75期定期株主総会は、令和3年2月19日本社1階のイベントホールで開催しました。定刻高藤社長が議長を務めて、開会の挨拶の後、議案審議に入り、全議案、原案通り承認可決されました。

報告事項

第75期(自令和1年12月1日至令和2年11月30日)
営業報告書、貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書報告の件

決議事項

第1号議案 第75期剰余金処分案承認の件
第2号議案 取締役任期満了につき5名選任の件
第3号議案 監査役任期満了につき1名選任の件
第4号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

下記の通り取締役の選任があり、それぞれ就任致しました。役員一同建設業を通して社会にお役に立てる企業めざして一層の努力を致す所存でございます。何卒倍旧の御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

役員改選

代表取締役社長	高藤元太郎
専務取締役	高藤國雄
専務取締役 福岡支店長	土佐一彰
取締役 管理本部長	萬田恵一
取締役 (購買部設備技術部担当)	鶴田鉄男
監査役	白石克哉

尚、取締役 高藤昌和は永らくご懇情を賜りましたが、このたび役員を退任し相談役に就任いたしました。また監査役 池田成彬は退任いたしました。在任中賜りましたご懇情に対し厚くお礼申し上げます。

news 02

社員5名が 永年勤続表彰を 受賞いたしました。



30th 福岡支店 今井 雅人

①あっという間の30年で、仕事中心の生活をしていたように思います。②苦労したことばかり頭にうかんでしまいますが、それもいい思い出になっています。

30th 大阪支店 古賀 忠司

①入社して30年、突っ走ってきました。先輩等、沢山の方と出会い、色々な事を学びました。全ての方々へ感謝を忘れず、これからも頑張ります。②1995年の阪神淡路大震災。未曾有の大惨事で、災害の恐ろしさを見せつけられました。その後復興工事に携わり街が復旧しても、当時の様子は忘れる事はできません。

30th 福岡支店 湯下 憲二郎

①色々な人の出会い、又、別れ等が有り、時代(西暦・元号)の移り変わりを見て来た30年でした。特にバブルを経験した時代が懐かしく思います。②H11.06.29とH15.07.19と2度の福岡豪雨災害に遭い、徹夜作業にて復旧作業をしたこと、又、自家用車が水没したこと水害の恐ろしさを実感致しました。

10th 福岡支店 森 沙織

①皆様に支えられて成長してきた10年。女性で初めての現場員として入社した為、協力会社の皆様、社内や現場で共に働いた皆様に丁寧に指導して頂き感謝しています。②初赴任した新築工事の現場で毎日が目まぐるしく過ぎていき、勉強不足だと痛感。これからも変わらず精進していきます。

5th 福岡支店 田口 美生

①あっという間の5年間でした。至らぬ点も多く、様々なシーンで多くの方に助けて頂いたので、6年目からは少しでも助ける側になれる様、頑張っていきます。②ボーリング大会で初参加の時、敢闘賞(※)を受賞しました。ショックを受け1年間練習しても、翌年また敢闘賞(※)をとってしまった事が印象的です。

PICK
UP!

TAKAFUJI お仕事図鑑

最新の施工実績を
各担当者より紹介します。

さくら園



コゲツ産業熊本支店



ステンドグラスの光が
印象的な優しい空間に

DATA



所長
山平 智也

福岡支店

福岡市東区雁の巣に新しい児童発達支援センターが誕生しました。外観は白を基調とし、屋根は赤系色の瓦、塔屋部分のステンドグラスが目立ち、内部エントランスの壁や床にステンドグラスの光が差し込みます。内装は木調の仕上げが柔らかさを演出しております。玄洋会の皆様方、工事に携わった協力会社の皆様方に感謝し、皆様の一層のご繁栄をお祈りいたします。



■発注者／社会福祉法人玄洋会 様 ■工事名／福祉型児童発達支援センター福岡東子ども発達センター さくら園新築工事 ■設計監理／有限会社エスエーブラン 様 ■工期／2020年9月1日～2021年3月10日 ■規模／鉄筋コンクリート造 平屋建て 延床面積608.21m² ■工事場所／福岡県福岡市



近隣の住宅街や景観に
配慮した建物が完成

DATA



所長
安井 徹

福岡支店

熊本支店の事業拡大に伴い、冷凍倉庫を解体した3階建て倉庫増築です。御船ICに近い高台で、阿蘇方面からこの倉庫が際立ちます。外観は景観に配慮し、コーポレートカラーであるアイボリーホワイトを使用。倉庫内は白系を基本に、安全カラーの黄色を目立たせています。荷物の搬送は、回転率の高い【垂直搬送機2.2t-1台/バーチレーター2台/オリコンコンベア30m2floor】を設置しました。

■発注者／コゲツ産業株式会社 様 ■工事名／コゲツ産業株式会社熊本支店 常温倉庫増築工事 ■設計監理／フジモト設計一級建築士事務所 様 ■工期／2020年10月1日～2021年2月26日 ■規模／鉄骨造3階建て常温倉庫 延床面積3,873.8m² ■工事場所／熊本県上益城郡

PICK
UP!

ただいま施工中

現在施工中の建物を
各担当者より紹介します。

▶ 東京九州フェリーターミナル



貨物輸送の新たな拠点 ゼロ災害で順調に進捗

DATA



所長
平湯 信志

建設部所属

当現場は、東京九州フェリー様が近年動きが盛んなモーダルシフトに伴い貨物輸送の拠点として、旅客者へのお手軽で、かつ優雅な船旅を提供するために、横須賀港～北九州港976kmの航路開設に伴うフェリーターミナルの建設工事となっています。ここは岸壁沿いでかなりの強風が吹荒れる為、飛散・飛来災害に十分留意しぜロ災害を目指しています。

■発注者／東京九州フェリー株式会社 様 ■工事名／新門司北10号岸壁フェリーターミナル建設工事 ■設計監理／高藤建設株式会社一級建築士事務所 ■工期／2020年9月1日～2021年5月31日 ■規模／鉄骨造3階建て 延床面積 2,067.61m² ■所在地／福岡県北九州市



▶ 鶴丸海運日明4岸鋼材上屋



外装工事が無事終了
工期終盤も安全に

DATA



所長
杉 直哉

建設部所属

外装工事も無事終わり仮設足場の解体も完了しております。現在は外構工事、土間工事を施工中で、50tの軌条式台車のレール設置を行っております。工期終盤を迎へ別途工事業者との調整を円滑に進め、無事故無災害で4月末の竣工を目指します。

■発注者／鶴丸海運株式会社 様 ■工事名／鶴丸海運(株)日明4岸鋼材上屋建設工事(公共上屋) ■設計監理／高藤建設株式会社一級建築士事務所 ■工期／2020年7月1日～2021年4月30日 ■規模／鉄骨造平屋建延べ床面積2,846.49m² ■所在地／福岡県北九州市

▶ 北九州八幡東病院



貨物輸送の新たな拠点 ゼロ災害で順調に進捗

DATA



所長
江木 一雄

建設部所属

2022年7月竣工目指す
大型病院プロジェクト

DATA



所長
江木 一雄

建設部所属

この工事は、社会医療法人北九州病院 北九州八幡東病院の移転新築工事です。病床数480床の大型病院新築となっています。全社挙げての大型プロジェクトで現場スタッフ協力業者一同気合あふれる監理体制で業務にあたっています。現在杭工事施工中です。杭打機3台により順調に進行中です。来年7月竣工を目指して日々安全作業で奮闘中です。



■発注者／社会医療法人北九州病院 様 ■工事名／北九州八幡東病院移転新築工事 ■設計監理／株式会社内藤建築事務所九州事務所 様 ■工期／2020年12月1日～2022年7月31日 ■規模鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上6階建て 延床面積19,990.01m² ■所在地／福岡県北九州市

ゼロ災害 実現計画説明会

本社・福岡・大阪支店にて、健康・安全をテーマに災害ゼロへの意識強化のため、説明会や研究会を行い安全な職場環境づくりに取り組んでいます。今年の開催の内容について、各事業所よりご報告致します。



本社

ゼロ災害・ゼロ疾病を目指し、徹底した安全管理を宣言する



本社では、稼働中の各現場において行う災害防止協議会の中でゼロ災害実現計画説明会を行っています。「健康と安全と」の内容の災害事例を題材としてどのように今後の安全管理につなげていくかを協力業者の方々とディスカッションしています。現在コロナウイルスの影響により工事現場においても安全面は当然のことながら衛生面の配慮も從来以上に求められています。一切の労働災害も許さずゼロ災害、ゼロ疾病を究極の目標に安心安全な環境づくりをめざし日々努力することを参加者全員で誓いました。

建設部 江木



大阪支店

安全施工サイクルを確認し、墜落転落の災害事例を再認識



3月19日に大阪支店4階会議室にて「ゼロ災害実現計画説明会」を実施しました。新型コロナ感染対策の為、社員のみで「健康と安全と」の資料に基づき安全施工サイクルを確認。災害事例に基づく安全研修等を行い、墜落転落災害を重点的に再確認しつつ、増加する外国人労働者に対し、安全への意思疎通の工夫する認識を共有しました。心あらたにゼロ災害達成を目指します。

大阪支店 古賀

福岡支店

安全品質管理室長に就任し、決意あらたにゼロ災に取り組む



この度、福岡支店の安全品質管理室長に任命され、ゼロ災に向けた取組を始めました。ゼロ災害実現計画説明会は、コロナの影響もあり3密を避けるために、各現場の4月度災害防止協議会の中で、説明会を開催しております。安全衛生協力会の皆様の協力をいただきながら、今年度はゼロ災実現を進めていこうと思います。不慣れな所もありますが、よろしくお願いいたします。

福岡支店 秋吉

PICK UP CONTENTS



建設部 江木

福岡支店

安全品質管理室長に就任し、決意あらたにゼロ災に取り組む



この度、福岡支店の安全品質管理室長に任命され、ゼロ災に向けた取組を始めました。ゼロ災害実現計画説明会は、コロナの影響もあり3密を避けるために、各現場の4月度災害防止協議会の中で、説明会を開催しております。安全衛生協力会の皆様の協力をいただきながら、今年度はゼロ災実現を進めていこうと思います。不慣れな所もありますが、よろしくお願いいたします。

福岡支店 秋吉



タカフジ

PICK UP
CONTENTS

ラ
ブ
ダ

2021年 新入社員紹介

TAKAFUJI SNAP

今年の新入社員をご紹介します。

新入社員に、聞いてみました!

- ①高藤建設を志望した理由は?
- ②高藤建設の印象は?
- ③やってみたい仕事は?
- ④自己アピールを!



no.1 鶴 翔太

配属部署▶福岡支店

福岡県 出身 九州産業大学 卒業



①いつの時代でも必要とされる産業であり、福岡を代表する貴社で働きたいと思ったから。②長い歴史の中で、固い信頼を得ている印象。③1つの建物を作るには、協働が必要。少しでも早く一員に加わりたい。④一生懸命さと誠実さで、ゼロから学んでいきます。

no.2 森下 雅也

配属部署▶建設部

福岡県 出身 西日本工業大学 卒業



①インターンシップに参加させていただいた際に、周りの人達と物を作る事がしたいと思ったから。
②社員同士の仲が良く、気軽に相談しやすいと感じました。
③現場での建設に携わりたいと考えています。
④分からない所は積極的に質問できる所です。

no.3 北里 勇介

配属部署▶建設部

福岡県 出身 西日本工業大学 卒業



①初めて建物を見て驚き、素晴らしいと思ったのが地元にある阪九フェリーのターミナルで、それを建設した会社だったから。
②北九州で一番活躍している会社。
③大きな現場も任されるようになりたい。
④元気と諦めない気持ちを仕事にも活かします。

no.4 上村 彩華

配属部署▶建設部

福岡県 出身 福岡県立戸畠工業高等学校 卒業



①小さい時から大きな建物に興味があり、誰かの為に役立つ物を建てたいと思ったから。
②職場内での挨拶が明るく、とても働きやすい印象。
③大きな建物を施工していきたい。
④野球部マネージャーで培ってきた気配りや意思疎通能力を活かし、仕事を頑張りたい。

no.5 三原 楓大

配属部署▶建設部

山口県 出身 山口県立下関工科高等学校 卒業



①北九州トップクラスの会社で色々な建築物を施工してみたいと思ったから。
②社員の皆さんが仲の良い印象。
③地域の人々の役に立つ様な建物を建てたい。
④最初は分からない事が沢山あると思うので、先輩などに話を聞く等、一生懸命頑張っていきたい。

おもいつくまに

社徳 しゃとく

今年度のNHKの大河ドラマは渋沢栄一翁を主人公にした「青天を衝け」が放映されていますし、2024年度からの新1万円札の顔として登場します。何故、今、渋沢栄一翁がということですが、それは今まさに、時代の要請であり、時代が求めているからだと思います。五百もの企業の設立や運営にかかわり、最も大切にしたのは「道徳に基づいた経営」であり、「自分のことよりも、まず社会を第一に考えた姿勢」が求められているからだと思います。人に「人徳」があるように、企業にも「社徳」が必要です。永く存在する企業には、この「社徳」が必要であり大切だと称えたのです。

「論語と算盤」の両方が必要なのに、現在は「論語か算盤」という様に二者択一になっている気がします。適正利益を追求し、企業を維持、発展させることは勿論大切ですが、手段を選ばずなり振りかまわすというのを永続きしません。利益追求のためのみに、企業は存在するのではないことを我々に教示している様に感じます。

弱肉強食の世界であり、格差も当然のように生みますが、渋沢栄一翁が目指したのは、そこで生まれた弱者に対しても、やさしい目を持つことでした。近年、災害や「コロナ」などのために多くの企業や人が厳しい状況に追い込まれています。そんな時代だからこそ、渋沢栄一翁の「道徳に基づいた経営」が必要であり、自分のことよりも、まず社会を第一に考える姿勢」が求められているのです。

社会に貢献し、「社徳」を積んで存在価値ある企業をめざして次の80年、百年をめざして前進しましょう。



相談役 高藤 昌和



▲JV作業着を着て、久々に戻った福岡支店で一息

3 食付きの独身寮で 社会人の第一歩

昭和56年、大学ゼミの先生から、大学の先輩がいる当社を勧められました。独身寮があり、朝夕食・昼食は弁当付き。前年に母を亡くしたばかりで寮の先輩、優しい寮母さん囲まれ、社会人一步目を踏み始めました。

あれから40年

入社して40年以上たった、ベテランの社員にインタビューしてみました。

vol 06

今回のinterview

1980年入社 40年目

秋吉 幸二

福岡支店 福岡県出身 営業部 参与

18年目に福岡支店営業部に異動。スキルアップになれば、宅地建物取引主任者とマンション管理士の資格を取つたものの、図面だけで契約を結ぶ難しさや営業の奥深さを実感しました。

熊本地震で現場復帰。余震が続く中、半壊建物の復旧完成図はあれど、どのような手順で施工するのか、手探りの状態でした。ふと大学時代に施工の教授が一番難しい現場は、図面だけの施工で建設する建物」という言葉を思い出し、関係者の協力のもと何とか竣工できたことは私の財産になりました。

仕事だけではない40年でした。入社時、大学の先輩から声を掛けられ参加したのがBBS(※)



▲中国から来ていた研修生の武さんの送別会



▲協力会ソフトボール大会での出し物

大手ゼネコンとのJVは4社5物件。倉庫ではフレットスラブ構造のアンボンド工法と大型型枠を使い垂直水平コンクリート打ち、新聞輪転印刷機械のマスコンクリート基礎の温度管理など、様々な工法や管理の仕方を学びました。勤務地も転々とし、その頃「ジブン・秋吉」というあだ名で呼ばれていました。

生きがいとなつた 青年たちを支える活動

18年目に福岡支店営業部に異動。スキルアップになれば、宅地建物取引主任者とマンション管理士の資格を取つたものの、図面だけで契約を結ぶ難しさや営業の奥深さを実感しました。

熊本地震で現場復帰。余震が続く中、半壊建物の復旧完成図はあれど、どのような手順で施工するのか、手探りの状態でした。ふと大学時代に施工の教授が一番難しい現場は、図面だけの施工で建設する建物」という言葉を思い出し、関係者の協力のもと何とか竣工できたことは私の財産になりました。

仕事だけではない40年でした。入社時、大学の先輩から声を掛けられ参加したのがBBS(※)